

6割以上の20代が、「『パーパス』を制定する企業は好感が持てる」と回答。「自分の目指したい姿と、方向性が合致する企業で働きたい」の声

株式会社学情は、20代の仕事観をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「パーパス」に関して調査。「パーパス」を制定する企業について、「好感が持てる」と回答した20代が27.2%に上りました。「どちらかと言えば好感が持てる」36.0%を合わせると、6割以上の20代が「パーパス」を制定する企業には好感を持っていることが分かります。また、転職活動において「パーパス」や「企業の社会貢献性」を意識すると回答した20代が、約半数を占めました。「自分がありたい姿、目指したい姿と方向性が合致している企業で働きたい」「企業がどのように社会に貢献しているかを知れば、仕事を通してどのように社会に貢献できるかイメージが持てる」などの声が寄せられており、企業と自身の目指している方向性が合致しているかを意識していることが分かります。

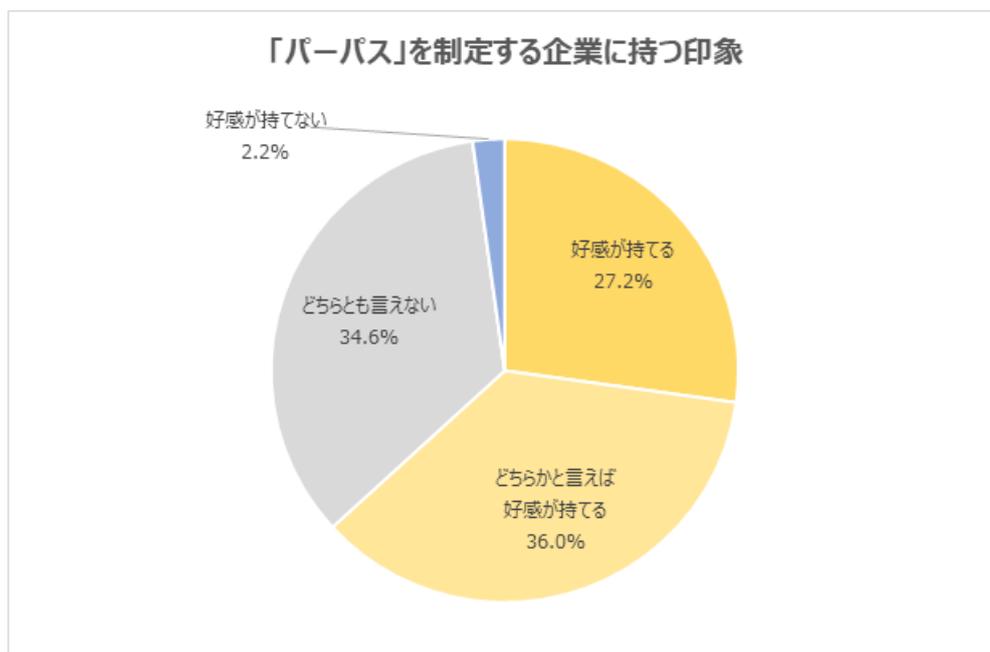
【TOPICS】

- (1) 6割以上の20代が、「『パーパス』を制定する企業は好感が持てる」と回答
- (2) 転職活動において、企業の「パーパス」を知ると志望度が上がると回答した20代が64.0%に上る
- (3) 約半数が、転職活動において「パーパス」を意識

【調査の背景】

事業の目的は何か簡潔な文言で表現する「パーパス」。「企業が何のために存在するのか」「社会においてどのような責任を果たすのか」を言語化し、「パーパス」を制定する企業が増えています。「環境や社会に配慮する」「他者を尊重する」「共感を重視する」など、社会や他者と良好な関係を築くことを意識する人が多いと言われているミレニアル世代やZ世代は、仕事選びにおいて「パーパス」をどの程度意識しているのか調査しました。

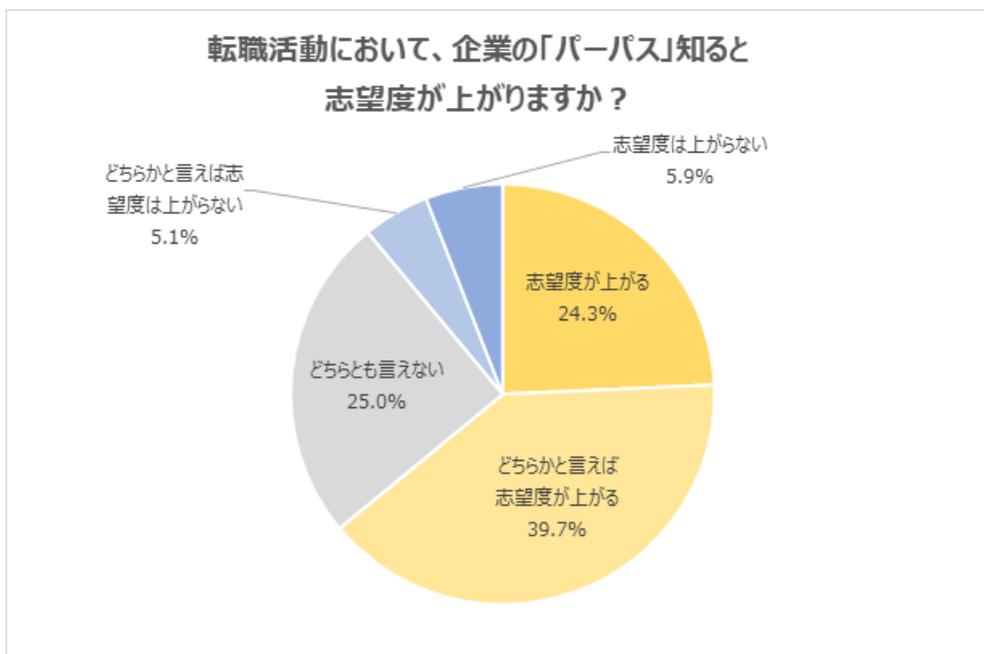
(1) 6割以上の20代が、「『パーパス』を制定する企業は好感が持てる」と回答



「パーパス」を制定する企業について、「好感が持てる」と回答した20代が27.2%に上りました。「どち

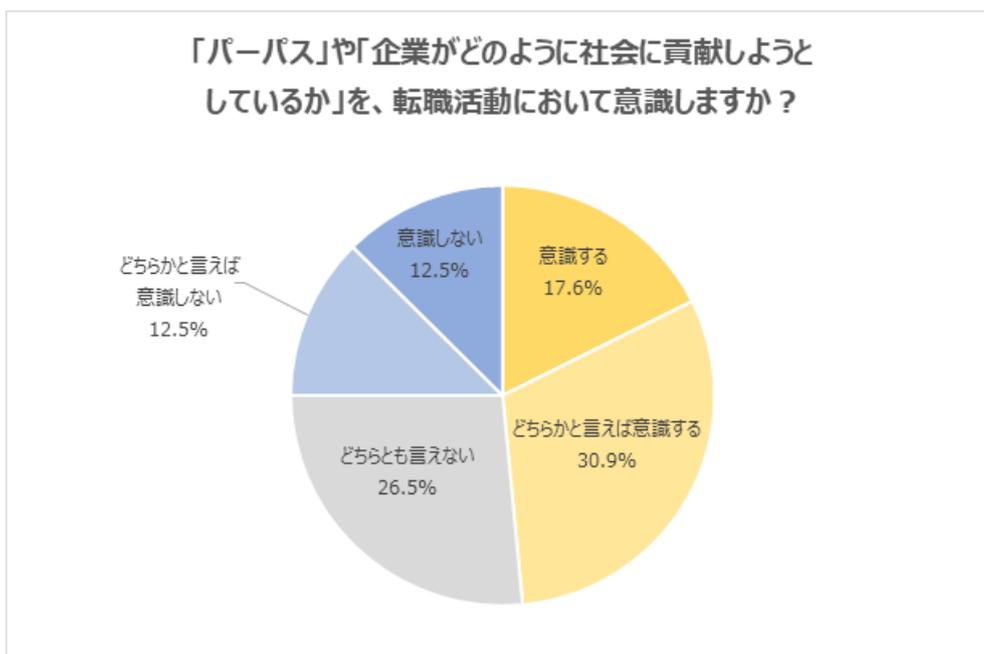
らかと言えば好感が持てる」36.0%を合わせると、6割以上の20代が「パーパス」を制定する企業には好感を持っていることが分かります。

(2) 転職活動において、企業の「パーパス」を知ると志望度が上がると回答した20代が64.0%に上る



転職活動において、企業の「パーパス」を知ると「志望度が上がる」「どちらかと言えば志望度が上がる」と回答した20代が64.0%に上りました。「仕事を通して、どのように社会に貢献できるかイメージを持てる」「仕事の社会的な意義を感じることができる」「自分のやりたいこと、貢献したいことと合致しているか擦り合わせることが出来る」などの声が上がっており、「パーパス」を通して会社の軸や方向性を知ろうとしていることが伺えます。

(3) 約半数が、転職活動において「パーパス」を意識



転職活動において、「パーパス」や「企業がどのように社会に貢献しようとしているか」を「意識する」「どちらかと言えば意識する」と回答した20代が48.5%を占めました。転職活動において、約半数の20代が、「パーパス」や「企業の社会貢献」を意識していることが分かります。「社会的な責任を果たしている企業で働

きたい」「自分がありたい姿、目指したい姿と方向性が合致している企業で働きたい」「企業がどのように社会に貢献していこうとしているかを知れば、仕事を通してどのように社会に貢献できるかイメージが持てる」などの声が寄せられました。

■調査概要

- 調査対象：[20代専門]転職サイト「Re就活」へのサイト来訪者
- 調査方法：Web アンケート
- 調査期間：2022年4月8日～2022年4月15日
- 有効回答数：136名

つくるのは、未来の選択肢

学情
GAKUJO
株式会社

45
YEARS
ANNIVERSARY
おかげさまで、創業45周年

10820003(12)